

報道関係者各位

2020年7月30日

Kekst CNC

【新型コロナウイルスに関する国際世論調査】

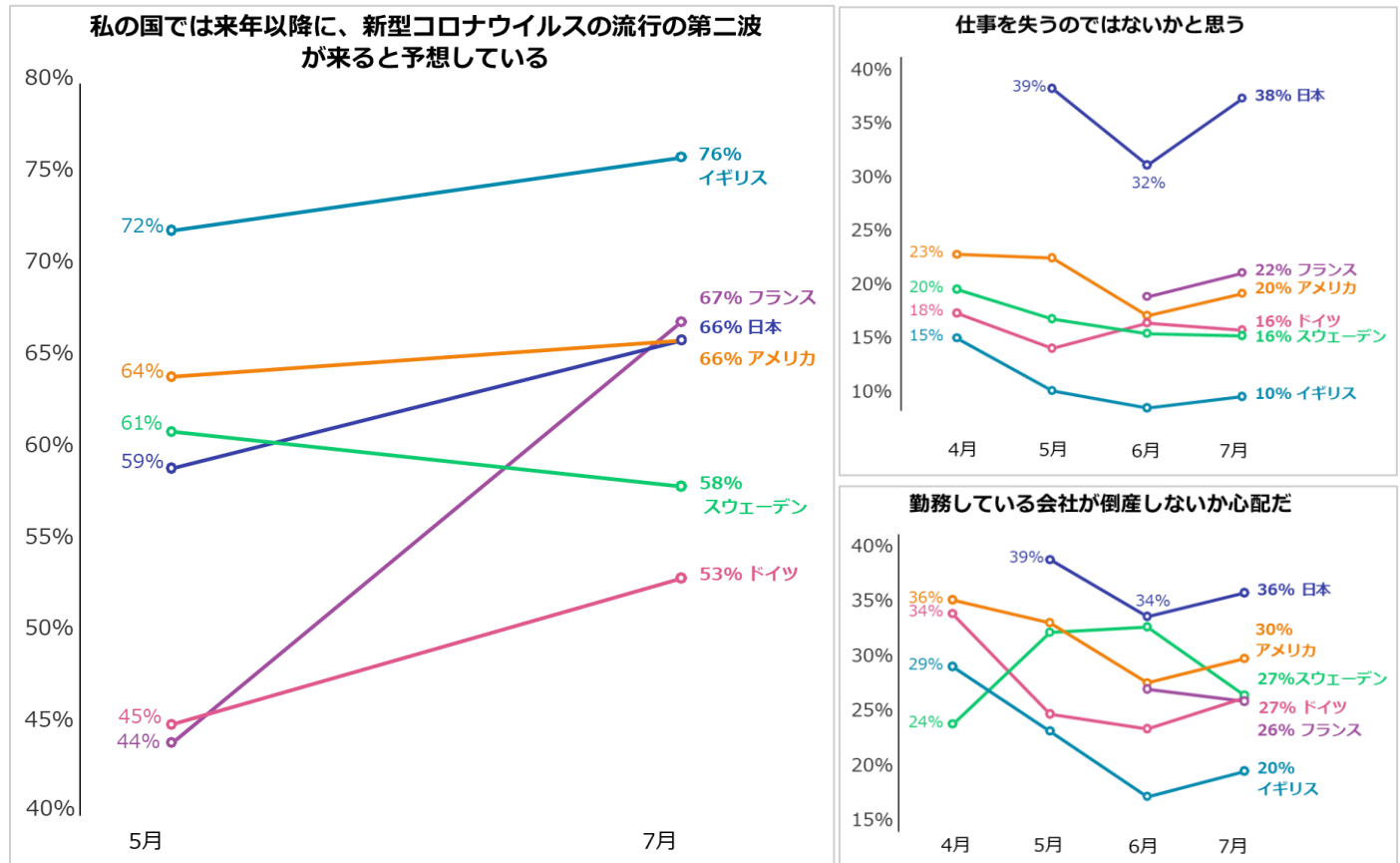
日本人の66%が感染第二波を予想、日本より悲観的なのはイギリスとフランスのみ

- 日本人、調査国の中で最も経済的な不安が強い -
- 安倍首相、調査国の中でコロナ危機対応において最低評価 -
- 日本、7月に通常の職場で働いた結果「予想していたよりも良かった」と答えた割合が調査国の中で最低 -

世界規模でサービスを提供している戦略的 PR コンサルティング会社 Kekst CNC (ケクスト CNC) は、日本、アメリカ、イギリス、ドイツ、スウェーデン、フランスの各 1,000 人、合計 6,000 人を対象に、4 回目となる新型コロナウイルスに関する国際世論調査を実施しました (調査期間：2020 年 7 月 10 日～7 月 15 日)。

スウェーデンを除くすべての調査対象国で、近い将来に感染の第二波が来ると予想している回答者が増加しました。日本人でそのように回答したのは 5 月の調査では 59%でしたが、今回は 66%でした。この調査で、日本人が健康面だけでなく経済的にも大きな不安を感じている時に、第二波への懸念も同時に抱えていることが分かりました。

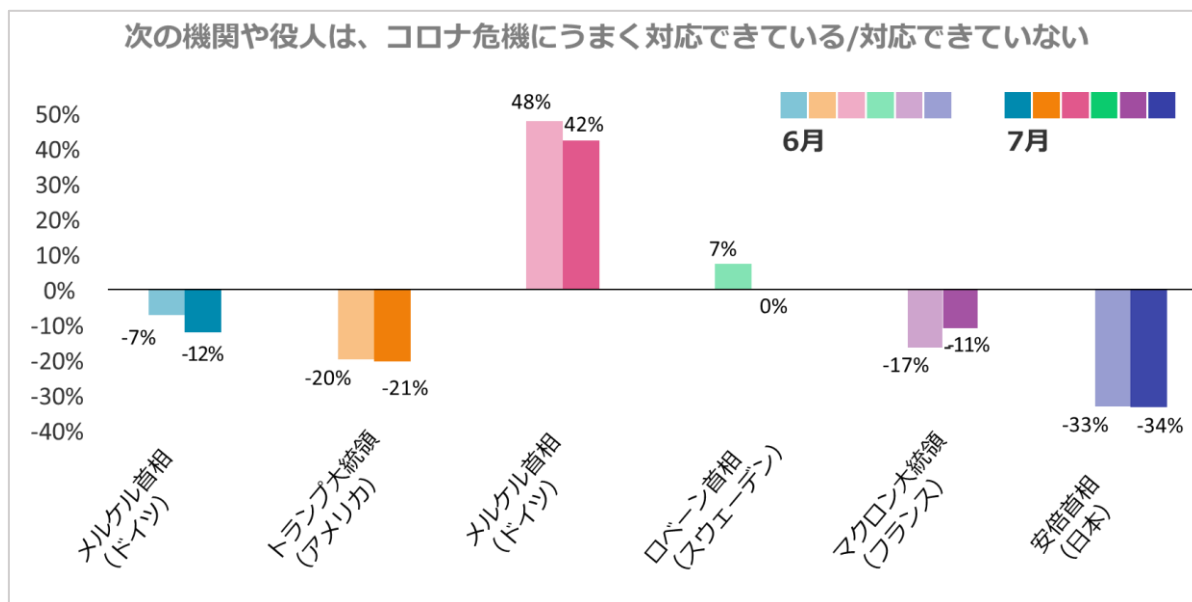
また、日本は調査対象 6 か国の中で経済的な不安を感じている人の割合が最も高く、数値もこれまでで一番高くなりました。自身が失業するのではないかと懸念しているとは回答したのは 38% (6 月の調査では 32%)、自分の会社が倒産しないか心配しているとは回答したのは 36% (6 月の調査では 34%) に上りました。



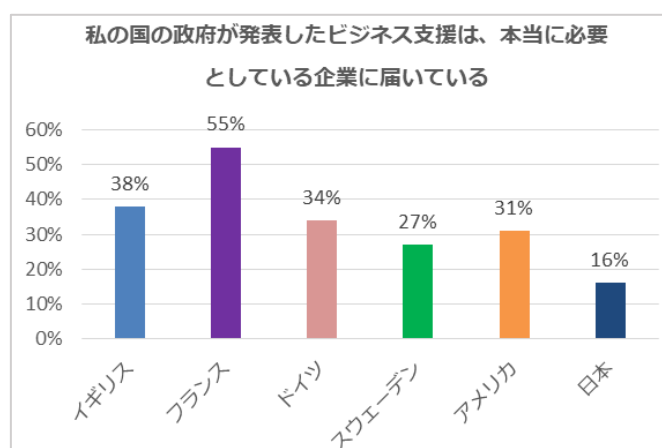
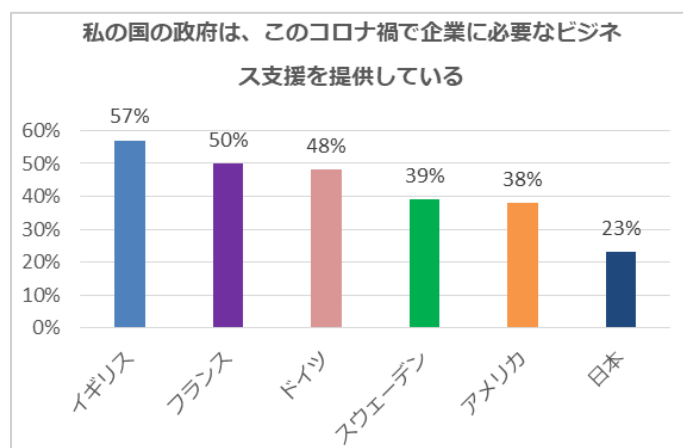
雇用の喪失や企業の倒産に対する不安が国際比較で最も大きいことに加え、日本は他国と比較して、新型コロナによる生活や家計への悪影響が長く続くと予想している人の割合が最も多くなりました。影響が少なくともあと 1 年は続くと思うと回答した人が、全調査対象国で 5 月および 6 月の調査結果よりも大幅に増加しましたが、日本ではビジネ

スへの影響に関して 84%がそのように回答しました（6月は76%）。同様の回答は、家計への影響で70%（6月は62%）、自分の生活への影響で68%（6月は55%）となり、調査対象国の中で最も高くなりました。

調査対象 6 か国のリーダーに関しては、唯一ドイツのメルケル首相が国民から肯定的な評価を受けました。スウェーデンのロベーン首相は実質プラスでもマイナスでもない評価、フランスのマクロン大統領（-11 ポイント）とイギリスのジョンソン首相（-12 ポイント）、アメリカのトランプ大統領（-21 ポイント）は否定的な評価結果となりました。中でも、日本の安倍首相においては-34 ポイント（前回から-1 ポイント）で、またも調査対象国の中で国民からの評価が最も低い結果となりました。

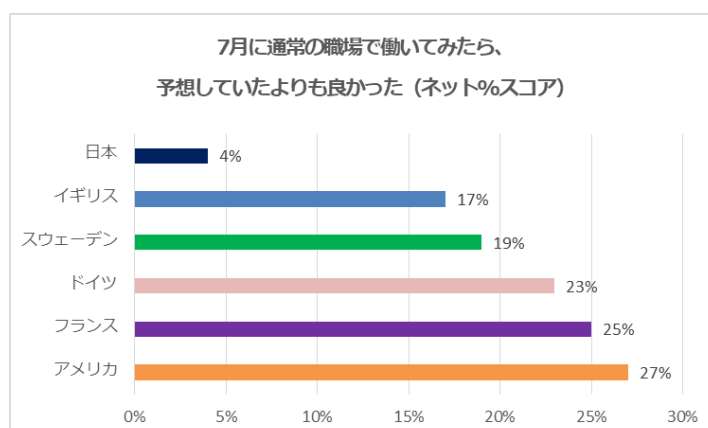


政府のビジネス支援策に対する非常に強い不満が、安倍首相および日本政府への否定的な評価につながった一因だと考えられます。企業が必要とするビジネス支援を政府が提供できていると回答した日本人は23%にとどまり（他5か国は27~55%）、そのビジネス支援が本当に必要としている企業にきちんと届いていると回答したのはわずか16%でした（他5か国は38~57%）。



今回の調査では初めて、全面的または部分的に通常の職場に復帰した、もしくは通常の職場での勤務を一部でも継続した従業員に対し、職場環境について聞きました。全調査対象国の回答者が通常の職場に戻ってきた経験について、予想していたよりも安全だった、生産性が高かったなど、全体的に良かったと前向きな回答をしました。

他 5 か国では、全体的に予想していたよりも良かったと答えた人の割合が17~27%だったのに対し、日本でそのように回答したのは実質わずか 4%にとどまりました。



Kekst CNC のアジア地域代表および日本最高責任者であるヨッヘン・レゲヴィーは次のようにコメントしています。「この結果から、日本の従業員が海外の従業員と比べて、現在の職場環境に満足していないことは明らかです。日本企業は、可能な範囲で勤務条件をさらに改善することを検討すべきです。これには、リモートワークの拡大や、より柔軟な勤務時間の導入も含まれるでしょう。」

※この国際世論調査の詳細はこちらでご覧いただけます（英語のみ）：

<https://www.kekstcnc.com/insights/covid-19-opinion-tracker-edition-4/>

調査概要

- 調査対象者： 日本、アメリカ、イギリス、ドイツ、スウェーデン、フランスの 18 歳以上 各 1,000 人
- 実施期間： 2020 年 7 月 10 日～7 月 15 日
- 集計結果について： 各国の年齢・性別および国内の地域的偏りを調整するために加重
- 誤差の範囲： +/- 3.3%（各国）

Kekst CNC について

Kekst CNC は、世界規模でサービスを提供している戦略的 PR コンサルティング会社で、全世界で展開する Publicis Groupe の一員です。Kekst CNC は、アメリカ、ヨーロッパ、中東地域、アジア地域に 13 拠点で 250 人以上からなる専門チームが、さまざまなクライアントにサービスを提供しています。

Kekst CNC の日本オフィスは、同社におけるアジア初の拠点として 2004 年に東京で設立されました。以降さまざまな分野において、200 社を超えるグローバル企業や日系企業、各種団体に広報戦略を提供しています。特に M&A コミュニケーションや株主アクティビズム対応などのファイナンシャルコミュニケーション分野に強みを持ち、コミュニケーションの視点から企業変革を支援しています。

詳しくはこちらをご覧ください：<https://www.kekstcnc.com/jp/>

本件に関するお問い合わせ先

Kekst CNC

レゲヴィー： 090-2754-7776 / Jochen.Legewie@kekstcnc.com

斎藤： 080-4818-4822 / Ai.Saito@kekstcnc.com